

木原記念横浜生命科学振興財団

ライフサイエンス研究・産業振興を支援

木原記念横浜生命科学振興財団(木原財団)は、コムギ財団学術賞、小・中学生への研究を基にゲノムの概念を世界に先駆けて確立した木原均博士の功績を記念して1985年に設立された。神奈川県内の生命科学(ライフサイエンス)の振興とその応用による産業の活性化に寄与することを目的とした公益財団法人である。

象とした顕彰事業「木原記念財団学術賞」、小・中学生への自由研究に贈る「木原記念こども科学賞」を通して学術振興や知識の普及啓発も図っている。而表彰制度は昨年、30回の節目を迎えた。

また、全国約100のライフサイエンス関連機関が参画するバイオベンチャーライアンス(BVA)を事務局として運営し、メンバー間の交流や勉強会などを通して、事業や研究の推進、パートナーリングの促進にも取り組んでいる。

さらに、横浜市が推進する健康・医療分野のイノベーションを専門家とディスカッションしながら具体化していく「壁打ち」も予約制で実施

さらに、横浜市が推進する健康・医療分野のイノベーションを専門家とディスカッションしながら具体化していく「壁打ち」も予約制で実施

さらに、横浜市が推進する健康・医療分野のイノベーションを専門家とディスカッションしながら具体化していく「壁打ち」も予約制で実施



アイデアを専門家とディスカッションしながら具体化していく「壁打ち」も予約制で実施

さらに、横浜市が推進する健康・医療分野のイノベーションを専門家とディスカッションしながら具体化していく「壁打ち」も予約制で実施

さらに、横浜市が推進する健康・医療分野のイノベーションを専門家とディスカッションしながら具体化していく「壁打ち」も予約制で実施